

第68回 テキストを映像に自動変換する T2Vプレイヤーの紹介

- T2V (Text-To-Vision)プレイヤーとは？
 - プレーンテキストで書かれたセリフと簡単な演出指示(動作やカメラワークなど)から、自動的にアニメーションを作成するフリーソフト。 <http://t2vlab.jp> よりダウンロード可能。
 - テレビ的発想から生まれた。開発者の林正樹氏は元NHK技研出身で、現在はインターネット総合研究所の主席研究者。 ([T2Vの利用例の紹介](#))
 - Webで公開されている大量のテキストデータを映像化。 ([Web映像化と発展系の紹介](#))
- 教育(特にeラーニングで数学教育)に利用できないか？
 - 講義: アニメーションを低コストで作成するツールとしての利用
 - 演習: 学習者への課題提出手段としての利用 ([数学教育での実践例](#))
 - 分析: 講義を分析するツールとしての利用 ([数学の講義を構成する4つの要素](#))
- T2Vの活用アイデア
 - 好きな先生を自由に選べる → 「[学習者の趣向などに応じたコンテンツを自動生成](#)」
 - コンテンツ作成をSMEから独立 → 「内容は素晴らしいがつまらない講義の再利用」

T2Vの利用例の紹介

- 「熊大ナイトin東京でT2Vを紹介したら、
帰宅後にインストールからはじめて数時間で作成された作品」
by 甲斐さま@熊大GSISM2
<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~asou/t2v/kai-japanese-school.html>

- YouTubeやニコニコ動画を”T2V”で
検索するとたくさんの投稿あり。
- より詳しい情報は、
T2V開発者ブログを参考に。
<http://rinseiki.cocolog-nifty.com/blog/>

今日のにほんご - 貝日本語学校



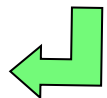
Web映像化と発展系の紹介

- TwitterのつぶやきをT2Vのキャラクターが演出つきで読み上げてくれる。
TVitcher(ツビッチャー)
<http://t2vlab.jp/abt2v/tvitcher.html>
- Webの映像化
 - NHKオンラインを映像に変換
 - 2chを映像に変換
 - YouTubeのコメントを映像に変換
- T2Vプレイヤーの発展系
 - 高品質版音声合成ソフト
 - 多言語 (韓国語と中国語)
 - 全画面
 - 割り込み (再生の途中でキーを押すとキャラクターが質問に答えてくれる)
 - 自然言語処理を使ったRSS変換プログラム (書き言葉を話し言葉に変換)



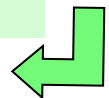
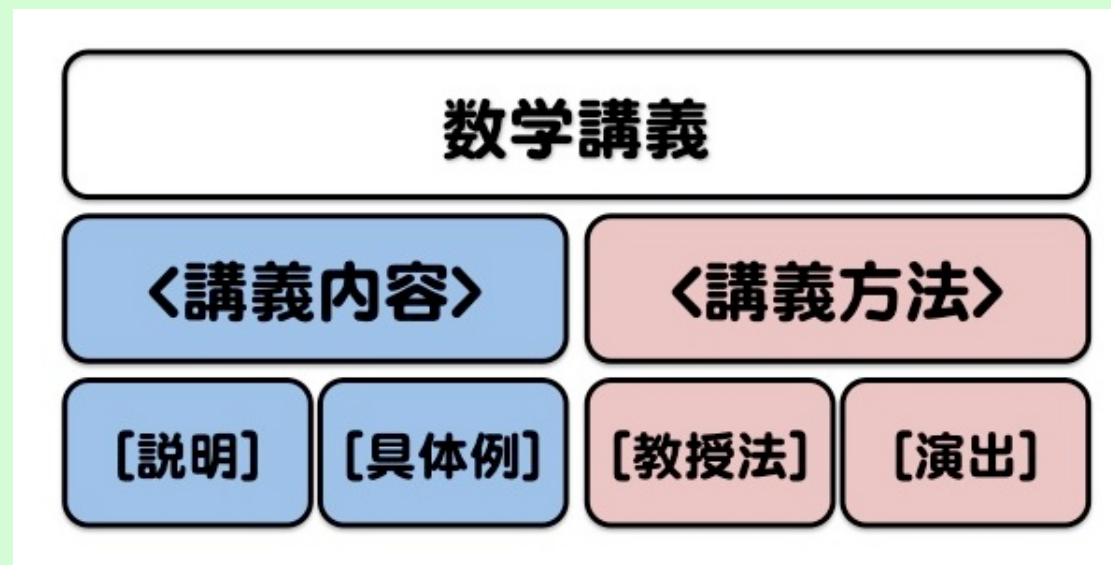
数学教育での実践例

- 「講義の最後にT2Vを使ってリフレクションを行う試み」
東大学術俯瞰講義2009「数学を創る」UT OCWで映像を公開中
第10-12回「力学系でポアンカレを継ぐ」坪井俊(東大・理)
[ビデオ・講義ノート] 第10回 No.4 14:00-16:20, 第12回 No.4 14:30-18:34
<http://ocw.u-tokyo.ac.jp/courselist/702.html>
- 「T2V Playerを活用した生徒による数学コンテンツ作成」
吉田賢史(早稲田大学 高等学院)
<http://hwm7.spaaqs.ne.jp/jela-npo/page5/092pdf/17.pdf>
- 講義で使用したPowerPoint資料を読ませる。
→ オーディオブックの進化形？
- Web版数学ガールを読ませる。
「ミルカさん」結城浩
<http://www.hyuki.com/story/miruka.html>
→ 台本の質が良いとただ読ませるだけでも様になることを確認。



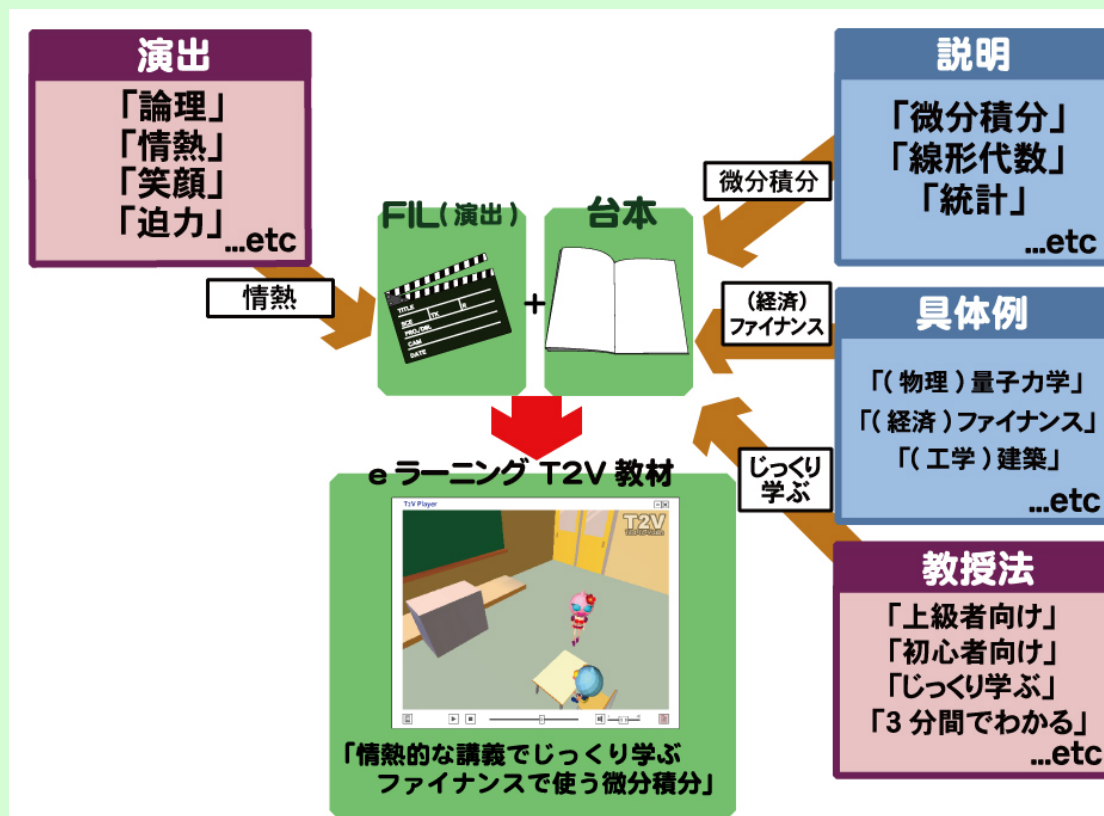
数学の講義を構成する4つの要素

- 数学の講義を構成する4つの要素
 - [説明] 数学の教科書、誰が教えても変わらない内容(定理の証明)
 - [具体例] 学習者が専攻する分野の応用例や例題
 - [教授法] インストラクショナルデザイン、教育学・認知科学などの知見
 - [演出] 見せ方(魅せ方)、TV的なエンターテインメントの要素



学習者の趣向などに応じたコンテンツを自動生成

- 講義を構成する4つの要素(説明、具体例、教授法、演出)ごとにモジュールを作成し、学習者の必要性・興味・趣向に応じ組み合わせeラーニングの教材作成する仕組み



©2010 麻生和彦

